

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表  
(地域公共交通調査等事業)

令和8年2月27日  
九州運輸局

評価対象事業名: 地域公共交通調査事業(地域公共交通アップデート化推進事業(市町村型))

| 協議会名         | ①事業の結果概要  | 協議会における事業評価結果 |   | 地方運輸局等における二次評価結果  | 備考 |
|--------------|---|---------------|---|---|----|
|              |   | ②事業実施の適切性     | ③計画策定に向けた方針又は事業の今後の改善点  | 評価結果  |    |
| 久留米市地域公共交通会議 | <p>【事業内容】</p> <p>①地域特性の把握<br/>②移動需要に関する調査<br/>③久留米市地域公共交通(案)のとりまとめ<br/>④協議会開催</p> <p>【結果概要】</p> <p>①本市の地理的条件や人口分布、施設(病院、公共施設、商業施設等)・住宅の立地など地域特性情報を把握・整理した。<br/>また、既存公共交通(鉄道、路線バス、コミュニティバス、スクールバス、タクシー等)のルートや頻度などの交通ネットワーク情報や利用実績などの交通サービス利用情報を整理し、地域別の特性を把握した。</p> <p>②人流や公共交通データ等のモビリティデータを利活用し、現状分析・将来予想等を行った。<br/>また、交通事業者ヒアリングや地域住民・高校生を対象としたアンケート調査により、住民の移動先、時間帯、手段等を把握し、地域全体の移動需要を整理した。</p> <p>③地域特性の把握及び移動需要に関する調査の結果をもとに、持続可能な公共交通網の形成にあたっての問題点や課題を整理する。<br/>地域にとって望ましく、運転士不足等の社会的課題への対応も考慮した公共交通網のあり方についての基本方針をまとめる予定。</p> <p>④多様な関係者の実質的な参画を目的とし、まちづくり連絡協議会、男女平等推進ネットワーク、NPO、子育て支援団体、身体障害者福祉協会等を交えた協議会を開催した。<br/>また、介護・福祉・教育分野の移動支援サービスと連携する実行体制を構築するため、庁内生活支援交通連携会議を開催し、各サービス内容の情報共有を行った。</p> | A             | <p>【補助対象事業名】<br/>久留米市地域公共交通計画策定調査業務</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域特性の把握</li> <li>・移動需要に関する調査</li> <li>・久留米市地域公共交通(案)のとりまとめ</li> <li>・協議会開催</li> </ul> <p>【実施時期】<br/>令和7年5月～令和8年3月</p> <p>【計画策定に向けた方針】<br/>今年度作成した案を基にパブリックコメントを行い、最終的に令和9年3月に久留米市地域公共交通計画を策定する。</p> | <p>今回実施された調査事業は適切に実施されているものと考えられます。<br/>今回の調査で得られた移動需要の将来予測や整理された地域特性などの情報を基に、久留米市にとって望ましく、かつ持続可能性の高い公共交通網のあり方が提示された公共交通計画が策定されることを期待します。<br/>また計画策定後においては、多様な関係者との共同体制が継続され、介護や教育分野と連携した交通サービスの利便性向上及び利用促進が図られることを期待します。</p> |    |

| 協議会名            | ①事業の結果概要  | 協議会における事業評価結果 |                                  | 地方運輸局等における二次評価結果   | 備考  |  |
|-----------------|---|---------------|----------------------------------|--|---|--|
|                 |   | ②事業実施の適切性     | ③計画策定に向けた方針又は事業の今後の改善点           | 評価結果   |   |  |
| 田川市地域公共交通会議     | <p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 地域内概況の整理</li> <li>② 公共交通利用実態の調査・分析</li> <li>③ 地域公共交通の課題の整理</li> <li>④ 田川市地域公共交通計画(案)のとりまとめ</li> <li>⑤ 協議会開催</li> </ol> <p>【結果概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 人口分布、駅やバス停との高低差と、現況の市内の公共交通カバー圏を地図上で重ね合わせ、居住人口カバー率を算定した。あわせて公共交通空白地・不便地を可視化した。</li> <li>② 市内公共交通(鉄道・地域間幹線バス・コミュニティバス等)の利用動向を取りまとめた。各公共交通利用者へのアンケートや乗り込み調査によるニーズ把握を行った。加えて、各事業者へのヒアリングを行い、改善案等の意見を徴取した。</li> <li>③ 上記①②の結果を基に、当市の公共交通を取り巻く現状を踏まえ、具体的な課題を洗い出し、整理した。</li> <li>④ 課題解消に向け、基本方針・目標、取り組む事業、計画達成状況の評価方法等を設定し、計画素案をとりまとめた。</li> <li>⑤ 計画策定に向けて協議会を開催した。今後の交通体系の確立に向けて各委員から意見の聴取・議論を行った。</li> </ol>  | A             | <p>事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された</p> | <p>【補助対象事業名】<br/>田川市地域公共交通計画策定調査業務</p> <p>【実施期間】<br/>令和8年3月31日まで</p> <p>【調査結果を受けた計画策定の方針】<br/>(基本理念)<br/>やっぱり田川で暮らしたいと思ってもらえる公共交通の実現<br/>(基本目標)<br/>① 公共交通空白地・不便地への対応と幹・枝・葉の交通の連携強化<br/>② 将来にわたり幅広い年代の人が使える持続可能な交通体系の確立<br/>③ 官民共創と広域連携を含む、地域の取組による公共交通利用促進</p>  | <p>今回実施された調査事業は適切に実施されているものと考えられます。<br/>今回の調査で整理された田川市の公共交通における現況・課題を踏まえ、市の活性化につながる公共交通体系の形成を可能とする計画が策定されることを期待します。<br/>また、計画策定後においては、計画に基づく各種事業に関して、関係者間の協議を通じ、適切に実施、見直しが行われることを期待します。</p> |  |
| 神崎市地域公共交通活性化協議会 | <p>事業の実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○現状把握と問題点・課題の整理</li> <li>・実施費用:3,963千円</li> <li>・基礎調査、市民アンケート調査、関係者の意向調査</li> <li>・データを活用した現行路線の利用状況整理</li> <li>・神崎市公共交通網形成計画の評価</li> <li>・公共交通に関する問題点・課題の整理 等</li> <li>○地域公共交通計画作成</li> <li>・実施費用:2,657千円</li> <li>・基本方針、施策等の検討</li> <li>・計画書の作成</li> <li>・パブリックコメントの実施支援 等</li> <li>○打合せ・協議</li> <li>・実施費用:812千円</li> <li>・国交省等関係者協議支援</li> <li>・地域公共交通会議及び活性化協議会の開催支援 等</li> <li>○計画書、報告書作成</li> <li>・実施費用:389千円</li> <li>・計画書の印刷</li> <li>・議事録作成 等</li> </ul> <p>事業の結果概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎調査、市民アンケート調査、関係者の意向調査を通じて、本市の公共交通における問題点・課題の整理を行い、本市が目指すべき地域公共交通の将来像を明確にし、神崎市地域公共交通活性化協議会の構成員と協議を重ねながら、神崎市地域公共交通計画の素案を作成した。今後はパブリックコメントを実施し、市民の意見聴取することで、神崎市地域公共交通計画の策定を実施する。</li> </ul> | A             | <p>事業は計画に位置づけられたとおり適正に実施された。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○補助対象事業者<br/>神崎市地域公共交通活性化協議会</li> <li>○事業内容及び実施時期<br/>4～5月:入札～コンサル契約<br/>6月:計画骨子案(計画の構成、本市の課題及び解決の基本的方向性等)の作成<br/>交通事業者等関係者へのヒアリング(データ提供含む)<br/>第1回協議会(計画骨子案の協議・承認)<br/>7～9月:本市の現状把握及び課題の洗い出し<br/>10～11月:計画素案の作成<br/>11月:第2回協議会(計画素案の協議)<br/>1月:第3回協議会(計画素案の承認)<br/>パブリックコメント(R8.1.30～実施予定)</li> <li>○調査結果を受けた計画策定の方針<br/>①市民の暮らしを支える地域公共交通の構築<br/>・多様化する移動ニーズに合った市内公共交通のニューアルを実施し、市民に利用される効率的で利便性の高い公共交通を構築する。<br/>②公共交通の積極的利用の推進<br/>・情報発信の拡充による公共交通の認知の向上や、移動手段の改善など、様々な利用推進策を実施し、公共交通の利用促進を図る。<br/>③行政・事業者・市民の協力と連携の推進<br/>・神崎市地域公共交通活性化協議会の構成員と交通事業者、地域住民、行政が一体となり、それぞれ主体性を発揮しながら、連携・協力の推進を図る。<br/>④持続可能な運行体制の構築<br/>・地域公共交通の運行を維持するために、常に効率性の観点から評価・見直しを行い、事業費については適正な運賃の設定、補助金の有効活用に努めながら、持続可能な運行体制を構築する。</li> </ul> | <p>今回実施された調査事業は適切に実施されているものと考えられます。<br/>今回の調査で整理された神崎市における公共交通の現状や課題を踏まえ、地域の理解を得ながら、効率的で利便性の高い交通網が構築されることを期待します。<br/>また、計画策定後においては、同計画に基づく各種事業に関して、適切に実施、見直しが行われることを期待します。</p>              |  |

| 協議会名          | ①事業の結果概要   | 協議会における事業評価結果 |  | 地方運輸局等における二次評価結果  | 備考 |
|---------------|--|---------------|--|---|----|
|               |  | ②事業実施の適切性     | ③計画策定に向けた方針又は事業の今後の改善点   | 評価結果  |    |
| 白石町地域公共交通会議   | <p><b>【事業内容】</b><br/>                     ①計画準備<br/>                     ②基本方針等の検討<br/>                     ③具体的な施策の検討<br/>                     ④評価指標・数値目標等の検討<br/>                     ⑤地域公共交通計画(案)のとりまとめ<br/>                     ⑥交通事業者の意向等の整理<br/>                     ⑦パブリックコメントの実施<br/>                     ⑧協議会の開催<br/>                     ⑨地域公共交通計画(案)の作成</p> <p><b>【結果概要】</b><br/>                     ①前年度実施した事前調査内容を踏まえた基本方針に沿って、事業の具体的な進め方やスケジュール等の計画を立てた。<br/>                     ②基本方針の検討、計画目標の検討、施策展開の方向性の検討を行い、整理した。<br/>                     ③課題解決、目標達成のための実施すべき施策、また既存の交通サービスの再編・統合や新たな交通サービスの導入について検討を行い、整理した。<br/>                     ④基本方針や計画目標に即し、かつ当町の特性を踏まえた計画の定量的な評価指標(KPI)を設定し、将来目標値や指標の検証方法等を検討し、設定した。また、PDCAサイクルに基づく評価・進捗管理・取組の推進等に向けた体制を検討した。<br/>                     ⑤計画の素案をとりまとめ、その後パブリックコメントを実施した結果を踏まえて素案の修正を行い、交通会議(活性化協議会)での協議結果に応じた修正を行い、最終的な計画をとりまとめる。<br/>                     ⑥公共交通に関する課題を詳細に把握している町内の公共交通事業者に対してヒアリング調査(2段階で実施)を行い、課題や留意事項を整理した。<br/>                     ⑦令和8年2月に白石町地域公共交通計画(素案)に対するパブリックコメントを実施する予定。<br/>                     ⑧計画の策定に向け、今後の目指すべき地域公共交通のあり方を検討・協議をするための交通会議(活性化協議会)を開催(4回開催)。<br/>                     ⑨令和8年3月末までに最終的な「白石町地域公共交通計画」を策定予定。</p> | A             | <p>事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された</p> <p><b>【補助対象事業名】</b><br/>白石町地域公共交通計画策定事業</p> <p><b>【事業内容】</b><br/>                     ①計画準備<br/>                     ②基本方針等の検討<br/>                     ③具体的な施策の検討<br/>                     ④評価指標・数値目標等の検討<br/>                     ⑤地域公共交通計画(案)のとりまとめ<br/>                     ⑥交通事業者の意向等の整理<br/>                     ⑦パブリックコメントの実施<br/>                     ⑧協議会の開催<br/>                     ⑨地域公共交通計画(案)の作成</p> <p><b>【実施時期】</b><br/>令和8年3月末策定予定</p> <p><b>【調査結果を受けた計画策定の方針】</b><br/>                     ①コミュニティ交通の利便性向上に向けた運行形態の見直し<br/>                     ・利用実態を踏まえた移動需要の集約<br/>                     ・デマンド交通(区域運行)のエリア区分の見直し<br/>                     ・AIオンデマンド交通の導入<br/>                     ②通勤・通学のための移動手段の整備<br/>                     ・利用実態や住民要望を踏まえた運行ルートの見直し<br/>                     ③複数の移動サービスの連携強化<br/>                     ・乗り継ぎ割引の適用拡大<br/>                     ④自家用車から公共交通への転換に向けた意識醸成<br/>                     ・運転免許返納を後押しする施策の展開<br/>                     ・公共交通の利用促進、意識醸成<br/>                     ⑤関連分野・多様な主体との連携の促進<br/>                     ・多様な主体が移動サービスを支える仕組みの構築</p> | <p>今回実施された調査事業は適切に実施されているものと考えられます。<br/>                     今回の調査で定められた基本方針・計画目標に基づき、白石町の特性に即した公共交通計画が策定されることを期待します。<br/>                     また計画策定後においては、コミュニティ交通のいこーやあいのリタクシーの利便性向上・形態の見直しや、交通手段の更なる連携が図られ、持続可能な公共ネットワークの実現につながることを期待します。</p>                 |    |
| 長崎市公共交通活性化協議会 | <p><b>【公共交通のニーズ調査・分析】</b><br/>                     ・公共交通データを活用し、関連する分析を実施した。</p> <p><b>【長崎市地域公共交通計画(案)の検討・策定】</b><br/>                     ・昨年の調査・分析を基に、現計画策定時からの変化に着目し、今後5年間で必要となる取組や施策について検討・整理した。</p>   | A             | <p>補助対象事業:長崎市地域公共交通計画改定事業<br/>                     事業内容:公共交通に係るニーズの実態等の調査・分析<br/>                     長崎市地域公共交通計画(案)検討・策定<br/>                     実施時期:令和7年6月～令和8年3月</p>  | <p>今回実施された調査事業は適切に実施されているものと考えられます。<br/>                     今回の調査で整理された長崎市内における公共交通の問題点及び取り組むべき課題を踏まえ、地域の理解を得ながら、関係者間で協働した効果的な取組が基本理念に基づき着実に実施されることを期待します。<br/>                     また、計画策定後においては、計画に基づく各種事業、特に多様な主体との共創による交通まちづくりに関して、効果的な取組が実施されることを期待します。</p> |    |

| 協議会名           | ①事業の結果概要  | 協議会における事業評価結果     |   | 地方運輸局等における<br>二次評価結果   | 備考 |
|----------------|---|-------------------|---|--|----|
|                |   | ②事業<br>実施の<br>適切性 | ③計画策定に向けた方針<br>又は事業の今後の改善点  | 評価結果   |    |
| 熊本地域公共交通活性化協議会 | <p>【事業内容】<br/>本市が検討している各モード(鉄軌道・バス・コミュニティ交通)におけるサービス水準や、今後目指す公共交通の将来像に関する検討、それを踏まえた次期計画の策定方針に関して議論するための協議会を開催する。</p> <p>【結果概要】<br/>■協議会開催状況<br/>R7.7.9 第1回協議会(親会)開催<br/>R7.8.6 第1回コミュニティ交通部会開催<br/>R7.9.18 第1回基幹公共交通機能強化部会開催<br/>R7.11.21 第1回利用促進部会開催<br/>R8.1月～3月 親会2回(書面開催含む)、部会3回(各部会1回)開催を予定している。</p> <p>■協議内容<br/>第1回協議会(親会)で、現計画の計画期間を1年延長することを決定。R7年度の検討事項と到達点を確認し、協議会スケジュールを共有した。<br/>各部会では、各モードにおけるサービス水準や事業の実施状況、今後の方向性等を協議した。<br/>R8.1月～3月は各部会の検討結果および現計画の振り返りを踏まえ、次期計画の策定方針を設定する予定。</p> | A                 | <p>事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された(される見込み)。</p> <p>令和8年1月～3月にかけて各部会を開催したのち、3月開催予定の協議会(親会)を経て、各モード(鉄軌道・バス・コミュニティ交通)におけるサービス水準や、今後目指す公共交通の将来像を踏まえた次期計画の策定方針をとりまとめる。</p> | <p>今回実施された調査事業は適切に実施されているものと考えられます。<br/>今回の調査で整理された熊本市における公共交通の課題や目指すべき公共交通の将来像を踏まえ、公共交通のさらなる利便性向上に向けた次期交通計画の策定がなされることを期待します。<br/>また、計画策定後においては、計画に基づく各種事業に関して、適切に実施、見直しが行われることを期待します。</p> |    |

| 協議会名        | ①事業の結果概要   | 協議会における事業評価結果 |   | 地方運輸局等における二次評価結果   | 備考 |
|-------------|--|---------------|---|--|----|
|             |  | ②事業実施の適切性     | ③計画策定に向けた方針又は事業の今後の改善点  | 評価結果   |    |
| 大津町地域公共交通会議 | <p>(1) 地域特性及び公共交通に関する現状整理<br/>地理的条件や人口構造、人口分布等の整理及び公共交通の運行・利用状況、収支状況の整理を行った。また、人流データ等を活用し、客観的な移動実態の把握を行った。</p> <p>(2) 町民・公共交通利用者ニーズの調査<br/>町民ニーズアンケート調査、路線バス・鉄道・乗合タクシー利用者アンケート調査、交通事業者等へのヒアリング調査、宿泊施設アンケート調査、町内外通勤者アンケート等を実施し、現状・ニーズ把握を行った。</p> <p>(3) 問題点・課題の整理<br/>各調査の分析結果を踏まえ、問題点・課題を整理し、令和8年3月開催予定の公共交通会議に諮る予定。</p> <p>(4) 協議会開催<br/>調査方針・内容について議論するため公共交通会議を開催(書面決議)した。今後は3月に1回開催予定。</p> | A             | <p>事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された</p> <p>【補助対象事業名】<br/>大津町地域公共交通計画策定調査業務</p> <p>【事業内容】<br/>・地域特性及び公共交通に関する現状整理<br/>・町民ニーズの把握調査<br/>・公共交通利用者ニーズの調査<br/>・問題点・課題の整理<br/>・協議会開催</p> <p>【実施時期】<br/>令和7年9月～令和8年3月</p> <p>【計画策定の方針】<br/>・世界的半導体企業の隣町への進出や宅地開発の進展、空港アクセス鉄道計画によるJR肥後大津駅の交通結節点機能強化により、社会環境は大きく変化しており、今後も定住人口及び交流人口の増加が見込まれる。<br/>・今後のまちづくりの方向性を踏まえ、効率性と利便性を兼ね備えた持続可能な公共交通体系の構築を目指す。<br/>・なお、本調査結果をもとに、令和8年度、新たな事業として次期大津町地域公共交通計画(計画期間:令和9年度～令和13年度)を策定する。</p> | <p>今回実施された調査事業は適切に実施されているものと考えられます。<br/>今回の調査で把握された、人流データに基づく移動の実態や町民のニーズ、整理された問題点などの情報が、公共交通計画策定に活かされることを期待します。<br/>また調査終了後は、次期公共交通計画の策定に向け、医療や教育分野などの生活分野との共同による、公共交通ネットワークの再構築・利便性の向上が図られることを期待します。</p> |    |

| 協議会名            | ①事業の結果概要  | 協議会における事業評価結果 |  | 地方運輸局等における二次評価結果   | 備考  |
|-----------------|---|---------------|--|--|---|
|                 |   | ②事業実施の適切性     | ③計画策定に向けた方針又は事業の今後の改善点   | 評価結果   |   |
| 小林市地域公共交通活性化協議会 | 小林市地域公共交通計画の策定に向け、市民の地域公共交通に対する意識や利用状況、利用意向について把握するため、公共交通市民アンケート調査を行った。  | A             | 計画通り事業は適切に実施された。   | 補助対象事業：小林市地域公共交通計画策定調査業務<br>事業内容：移動ニーズ及び交通資源の把握・分析のための公共交通市民アンケート<br>実施時期：令和7年8月～令和8年3月  | 今回実施された調査事業は適切に実施されているものと考えられます。<br>今回の調査で整理された小林市における公共交通の問題点や現行計画の効果検証を踏まえ、現行計画から更に発展した計画が策定されることを期待します。<br>また、計画策定後においては、計画に基づく各種事業に関して、適切に実施、見直しが行われることを期待します。                                  |
| 喜界町地域公共交通活性化協議会 | <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域概況及び公共交通の現況整理</li> <li>町の概況、人口流動、公共交通の状況整理、上位・関連計画等を整理。</li> <li>移動実態や公共交通に対するニーズの把握</li> <li>住民の移動や公共交通の利用実態、現状のサービスに対する評価、今後の公共交通サービスに対する意向等を把握するための「住民アンケート」や、各地区の実情を熟知した区長を対象に、交通弱者を中心とした住民ニーズや移動に関する課題等を詳細に把握するための「区長アンケート」を実施。</li> <li>また、住民の路線バスの利用実態を調査するための「喜界バス乗降調査」も実施。</li> <li>さらに、交通事業者や商業施設等にヒアリング調査を実施し、今後の事業展開、各種分野との連携の可能性について模索した。</li> </ul> <p>【結果概要】</p> <p>調査の結果、本町公共交通の主な問題点等は以下5点。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①乗合バス事業者の撤退により、定時的かつ大量輸送できる島内移動交通手段がなくなっている。</li> <li>②島内の限られた交通資源（ドライバー）が分散、減少している。</li> <li>③効率的な運行ができていない</li> <li>④運行内容と住民ニーズが乖離している</li> <li>⑤公共交通へ触れる機会が少ない、公共交通を使用する機運が薄い</li> </ol> <p>計画の策定にあたっては、調査結果から整理した問題点や課題を踏まえて、計画の基本理念・基本方針、施策の目標等について協議会で議論を行い、喜界町にとって適正な交通体系、交通施策を盛り込んだ計画案を策定している。</p> | A             | <ul style="list-style-type: none"> <li>事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施される見込み。</li> <li>令和8年1月開催の協議会において、計画案を協議し、2月にパブリックコメントを実施。令和8年3月開催予定の協議会において最終調整を行い、計画策定をする。</li> </ul> | <p>【補助対象事業名】 喜界町地域公共交通計画策定業務</p> <p>【事業内容（実施時期）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>計画の準備（令和7年6月）</li> <li>地域概況及び公共交通の現況整理（令和7年6～令和8年1月）</li> <li>移動実態や公共交通に対するニーズの把握（令和7年6～令和8年1月）</li> <li>喜界町地域公共交通の問題点及び課題の整理（令和7年10～令和8年1月）</li> <li>喜界町地域公共交通計画（案）のとりまとめ（令和7年12月～令和8年2月予定）</li> <li>協議会の開催（令和7年8月、12月、令和8年1月開催、令和8年3月開催予定）</li> </ul> <p>【基本方針】</p> <p>これを踏まえた基本方針は以下3点。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①町の資源を最大限に活用し未来に残す公共交通</li> <li>②多様な交通に係わる関係者が連携し自分ごととする公共交通</li> <li>③住民の利用意識が高い公共交通</li> </ol> <p>基本方針に基づく公共交通の取組推進により、本町の公共交通の課題を解決し、将来の実現につなげる。</p> <p>【将来像】 子や孫の世代が住んでよかったと思える「元気な島」</p> <p>【計画事業】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①住民が使いやすい公的な移動手段の確保</li> <li>②路線の見直し</li> <li>③フェリーへ接続する公共交通の確保</li> <li>④タクシー不足に対応する新しい制度活用の検討</li> <li>⑤将来の交通関連への担い手確保支援の検討</li> <li>⑥交通事業者のスムーズな連携に向けた体制の構築</li> <li>⑦ICT等を活用した離島特有の事象に対応できる体制の構築</li> <li>⑧企画乗車券の作成</li> <li>⑨モビリティ・マネジメントの実施</li> <li>⑩免許返納者への特典検討</li> <li>⑪集落単位での県道までの移動手段の検討</li> </ol> | <p>今回実施された調査事業は適切に実施されているものと考えられます。</p> <p>今回の調査で分析・整理を行った喜界町における公共交通の問題点を踏まえ、住民との対話を経ながら、持続可能な公共交通の構築に向けた効果的な取組が着実に実施されることを期待します。</p> <p>また、計画策定後においては、同計画に基づく各種事業について、適切に実施、見直しが行われることを期待します。</p> |

| 協議会名             | ①事業の結果概要  | 協議会における事業評価結果 |   | 地方運輸局等における二次評価結果  | 備考  |  |
|------------------|---|---------------|---|---|---|--|
|                  |   | ②事業実施の適切性     | ③計画策定に向けた方針又は事業の今後の改善点  | 評価結果  |   |  |
| 南大隅町地域公共交通活性化協議会 | <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域公共交通計画(案)の取りまとめ</li> <li>旧年度に実施した計画策定に向けた調査事業の結果を反映しながら、再び町内の交通事業者へのヒアリングを踏まえつつ、地域公共交通計画(案)を取りまとめる。</li> <li>・パブリックコメントの実施</li> <li>地域公共交通計画(案)について、協議会委員からの意見を踏まえた上で、パブリックコメントを実施する。</li> <li>・地域公共交通活性化協議会の開催</li> </ul> <p>協議会の開催によって地域公共交通計画の策定に向けた委員からの意見を取りまとめる他、委員同士の意見交換によって、より適正な南大隅町の公共交通の在り方を検討する。</p> <p>【結果概要】</p> <p>(南大隅町の公共交通の課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>課題1各地域の特性や住民のニーズを踏まえた交通体系の見直し</li> <li>課題2公共交通の運行に対する財政負担の軽減</li> <li>課題3利便性・運行効率化向上に向けた取組の検討</li> <li>課題4公共交通に対する意識啓発と利用促進</li> <li>課題5公共交通を支える協働の仕組みの構築</li> </ul> <p>(基本方針:課題に対する取組の方向性)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>方針①「暮らし続けたい」を実現するための交通体系の構築</li> <li>方針②誰もが公共交通を利用しやすい環境づくり</li> <li>方針③公共交通に対する意識の醸成と未来につなぐ協働の体制づくり</li> </ul> | A             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画に位置づけられた事業が、計画内で示された方向性のとおり実施される見込み。</li> <li>・令和8年1月19日開催の協議会において、計画の素案に関する協議を行い、意見を反映後の同年2月にパブリックコメントを実施、3月に開催予定の協議会において、最終的な協議を行い計画を策定する。</li> </ul> | <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域公共交通計画(案)の取りまとめ(令和7年10月～令和8年1月)</li> <li>・パブリックコメントの実施(令和8年2月)</li> <li>・地域公共交通活性化協議会の開催(令和8年1月開催、令和8年3月開催予定)</li> </ul> <p>【計画策定の基本方針】</p> <p>(基本理念)</p> <p>誰もが生き生きと暮らし続けられる町を支え、未来につなぐ公共交通</p> <p>(基本方針・基本目標)</p> <p>方針①「暮らし続けたい」を実現するための交通体系の構築</p> <p>目標1町民の外出実態・ニーズに応じた地域交通の最適化</p> <p>方針②誰もが公共交通を利用しやすい環境づくり</p> <p>目標2町民・来訪者が快適に利用しやすい環境の整備</p> <p>目標3移動利便性の向上</p> <p>方針③公共交通に対する意識の醸成と未来につなぐ協働の体制づくり</p> <p>目標4公共交通に関する情報発信の強化と利用促進</p> <p>目標5持続可能な公共交通の運行体制の構築</p> | <p>今回実施された調査事業は適切に実施されているものと考えられます。</p> <p>昨年度の調査で把握されたデータを基に実施された、今年度調査における交通事業者へのヒアリング結果やパブリックコメントが踏まえられた公共交通計画が策定されることを期待します。</p> <p>また計画策定後は、定められた基本方針に則った各施策が実施されること、施策実施状況の定期的な測定と見直しが行われることを期待します。</p> |  |